

令和3年度図書館ミーティング (マジミエ図書館Z)

産・官・学・民、みんなが講師

目指す図書館像

- ① 市民の多様な興味・関心に応え、市民の活動を支える図書館
- ② 未来を担う子どもたちの成長を支える図書館
- ③ インクルーシブ社会の基礎となる図書館
- ④ ICTを活用した便利な図書館
- ⑤ ネットワークを支えるハブ図書館
- ⑥ 「世界に一番近い城下町」にふさわしい図書館
- ⑦ 「本」を通じた学び・出会い・つながりを創出する図書館
- ⑧ オープンで誠実に、市民と一緒に創る図書館



「データでひも解く岸和田と図書館」(図書館長)



「シン・岸和田市立図書館の言いつばなし理想交換」(市民・七野さん)



「岸和田図書館の93年～世界初！城型図書館てなんでやねん！」(初代図書館司書)

いつでも出入り自由な オープンな場

図書館に指定管理って
どうなん？

「図書館に指定管理って
ってどうなん？」
(桃山学院大学講師)



岸和田らしい新しい図書館のコンセプトを
みんなで決定！

「よりあい つながる 本の城」

寄り合い、つながり、ゆるく解ける図書館を目指します。

2022 KUSHIROKA BOOK FESTA SPRING

OPEN!

マジミエ図書館Zラボ

No!

「さあ！始めましょう！」

申込不要 出入り自由

新しい岸和田市立図書館について、語り合いながら、今からできることを一緒に考えて、ゆるく、ゆるくできることから始めましょう！みなさんの、「あんなことしてみたい」「こんなことできる」を教えてください。

日時 5/1 日 14時～16時 持ち物 図書館に関する本やパンフレットなど(なくても可)

場所 岸和田市立図書館 3階視聴覚室



市制施行100周年記念
「岸和田市立新図書館整備推進事業」、**令和4年秋のシンポジウム開催**に向けて、
いろいろな立場の方が、自発的に動き出しています！

1 見学—現状と課題の把握—



【産官学民】参加者の自発的な学び・実践の場

11月から始動した山直図書館みらいLABO。4か月でいろいろ実現！

①動画クリエイター講座
→ゆめみヶ丘まちびらき
フェスタ撮影がゴール・6回講座)



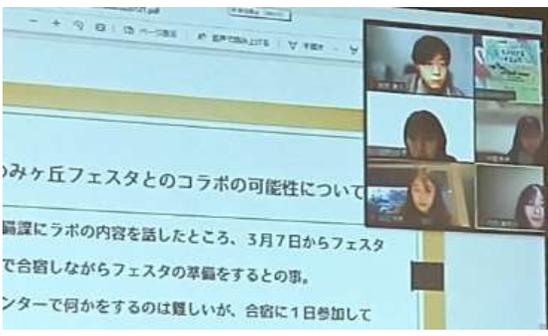
2 実践—交流の場づくり—



②古民家活用でつながろう
→地域の人×市職員で課題を
一緒に考える場づくり



3 課題共有から実践へ



③竹×図書館×学生
→ゆめみヶ丘岸和田まちびらき
フェスタと山直図書館で、
建築学科学生の作品展示)



3/27まちびらきフェスは・・・

図書館 × 竹

プロセスにも図書館との関わり

- 目的：
- ・図書館（やろうとしている取り組み・私たちについて）について知ってもらう
 - ・図書館を身近に感じてもらう

1. フェスタまでのスケジュール



- 目的
- ・竹の適した接合方法を見つける
 - ・各種タイプが自立するか検証する
 - ・作業のボリュームを検討する

- 準備
- ・モックアップ用の竹
 - ・場所（富田さん）
 - ・工具（大学or富田さん）
- 大学側準備
- ・今日の発表からブラッシュアップ

- 準備
- ・竹追加切り出し
- 大学側準備
- ・モックアップ経て案を確定させる
 - ・作業工程組む
 - ・材料追加購入

3. ござの提案

- ・様々な竹サイズ/形状のものをつくりたい
(1人用正方形、長方形など...)
- ・折りたためるしつらえ
- ・ある程度、材はバラバラ

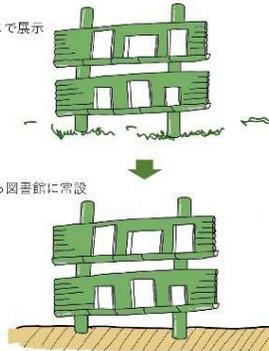
【接合】ロープ等で穴を開けるかはモックアップで検討



創作物イメージ

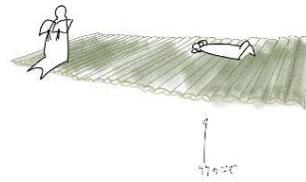
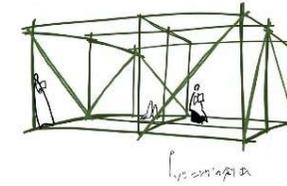


フェスで展示



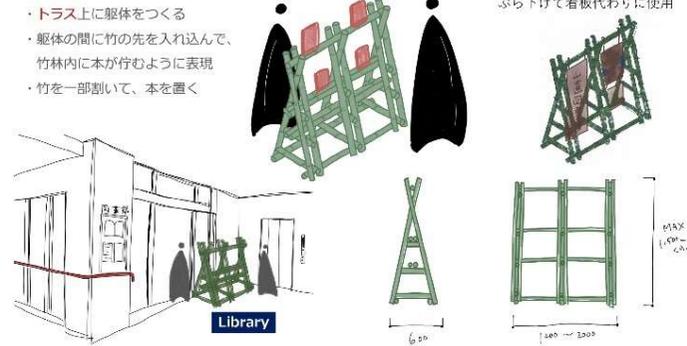
終わったら図書館に常設

創作物イメージ



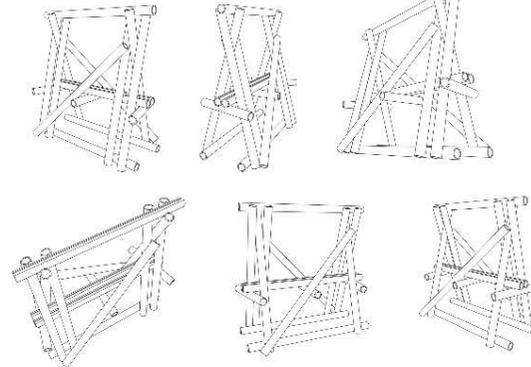
4. 棚の提案 ②トラス型

- ・トラス上に躯体をつくる
- ・躯体の間に竹の先を入れ込んで、竹林内に本が竹むのように表現
- ・竹を一部削りて、本を置く



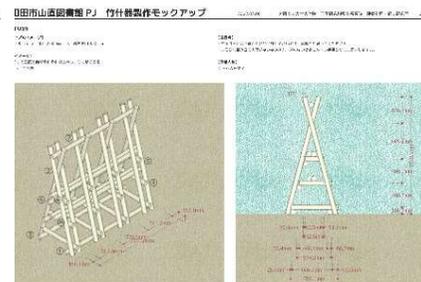
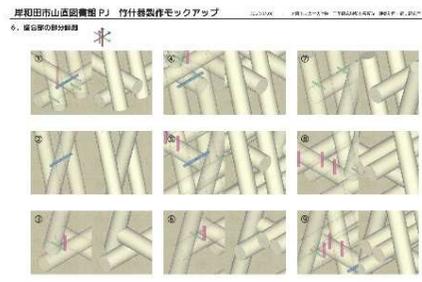
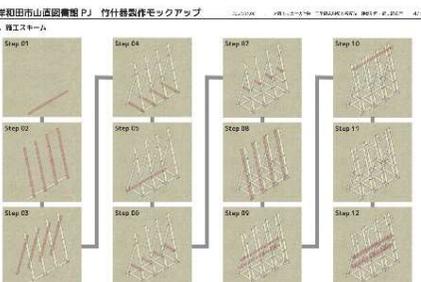
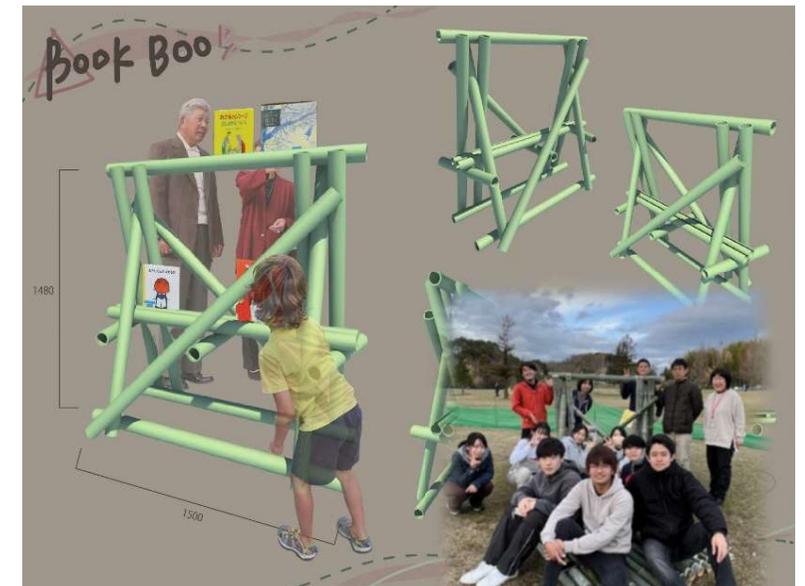
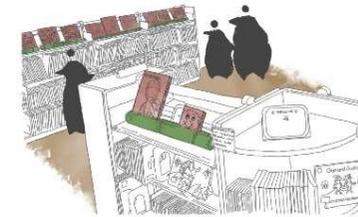
ぶら下げて看板代わりに使用

ベース



4. 棚の提案 据え置き型

- ・余った竹を本の固定に使用
- ・長さは本のサイズ以上のものであればOK



本棚リレー

地域で活躍する人に本を紹介してもらい、
図書館で展示→リレー方式で展開→**地域の人とつながる**

山直図書館みらいLABO

- 動画クリエイター講座開催
- 学生×地域×図書館の協働
- 空き家・古民家についての情報交換の場→**交流の場を提供する**



岸和田まちライブラリーの展開
まちライブラリー@猿とモルターレ
(山直中町)

→マイクロコミュニティとつながる

地域の人と創る新しい時代の地域コミュニティ・情報の拠点としての複合施設の中の図書館

市民センター（図書館・公民館機能）運営手法検討

山手地域の公共施設のあり方整理

山直図書館
みらいLABO
(実践中)

マイクロ
コミュニティ



山手の公共施設のあり方整理

生涯学習支援チームと、山直図書館みらいLABOの連携・公民館の在り方検討

参考：生駒市



高知県安芸郡北川村「みんなの学園」イメージ

●北川村「みんなの学園」イメージスケッチ（保育所・幼稚園・学校×村のふれあいリビング）ワークショップより、学校に複合化できるとよい地域機能の可能性 および、学校施設との距離感のイメージスケッチ



スマートモビリティ
ゆめみヶ丘等との連携



• 地元の魅力を伝える地域住民クリエイターの育成

→コミュニティビジネス×市民センターの運営手法検討